

1.計画名称

観光振興ビジョン

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	(R4・総括評価共通) コロナ禍も明けて、観光客の回復に向け、ちの観光まちづくり推進機構をはじめとして、観光事業者の誘客活動も活発になっている。引き続き事業者支援を推進する。
今後の重点化施策番号	2	説明	雄大な茅野市の自然と多様な観光地の魅力を全国に発信できるよう、茅野市オリジナル商品の開発や体験型学習旅行の推進に力を入れていきたい。また、市内に長期滞在してもらえるような商品開発の取組を進めていきたい。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	観光を支える人材・組織の充実(2)	やや遅れている	(R4・総括評価共通) 地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている宿泊施設等を支援する応援事業を実施。	(R4・総括評価共通) 全国各地で国内旅行復活の動きが本格化する可能性がある。誘客宣伝、販路拡大への動きを加速させる必要がある。	推進機構が実施するプログラム造成等の事業に対し、組織の自立化(自主財源強化)を目標として支援するとともに、円滑かつ効果的な事業実施に導く。
2	多様な観光地の魅力を活かした滞在型観光の推進(1)	おおむね順調	(R4・総括評価共通) 茅野市オリジナル商品の造成や学習旅行向けの体験型旅行商品の造成を行うことができた。	(R4・総括評価共通) 全国各地で国内旅行復活の動きが本格化する可能性がある。誘客宣伝、販路拡大への動きを加速させる必要がある。	引き続き推進機構によるプログラム拡充を支援し、年間を通した提供体制を整えていく。また、推進機構が目指す滞在型観光の拠点となる古民家活用事業に対して支援していく。
3	新しい発想による観光資源の創出～観光を横軸にした産業連携、まちづくり(4)	やや遅れている	(R4・総括評価共通) プログラムの販売がまだ軌道に乗る前の段階であり、利用者数についてもまだまだ伸びしろがあるという段階である。	(R4・総括評価共通) 新型コロナウイルス感染症の影響により、旅行のスタイルが大人参加型から個人参加型になっている。大人参加型の旅のスタイルが復活するまでにはもう少し時間が掛かることが予想される。個人旅行者の獲得が求められる。	引き続き推進機構によるプログラム拡充を支援し、年間を通した提供体制を整えていく。また、観光資源を活かしたプログラムの造成を働きかける。
4	観光まちづくりと連動した観光環境整備の推進(3)	おおむね順調	(R4・総括評価共通) ・各公衆トイレの附帯工と、道の駅バイク駐輪所、西側駐車場整地付帯工事、車山、白樺湖、夢科遊歩道整備工事、追加登山口公衆トイレ協力金箱設置が完了。	(R4・総括評価共通) ・外国人旅行者の対応に必要と思われるWi-Fiや多言語対応ツールなどの整備が遅れている。	・観光地の整備事業について、ちのDMOが単協の意見を取りまとめ適切に進めていく。 ・Wi-Fiや多言語対応ツール等外国人旅行者等に向けた受入環境整備について、計画的な整備や対策を検討していく。
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			